

## 第9回エコパークかごしま安全監視委員会 会議概要

### 1 開催日時

平成29年8月23日（水） 午後2時から午後3時まで

### 2 開催場所

薩摩川内市（エコパークかごしま管理棟会議室等）

### 3 出席者

- ・ 出席委員 12名（委員数 13名）  
川永野自治会：有馬 純郎  
木場茶屋自治会：梶 辰朗, 木場 正博  
百次大原野自治会：塘之口 勇, 村尾 實  
東大谷自治会：和田 岩男, 岩月 春美  
学識経験者：平田 登基男 鹿児島工業高等専門学校名誉教授（委員長）  
樋口 壯太郎 福岡大学大学院教授  
北村 良介 鹿児島大学名誉教授  
松村 和雄 鹿児島大学名誉教授  
薩摩川内市：内田 泰二 薩摩川内市市民福祉部環境課長
- ・ 事業者  
（公財）鹿児島県環境整備公社
- ・ 事務局  
鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課

### 4 会次第

- (1) 開会
- (2) 議事
  - ・ 搬入状況について
  - ・ 埋立作業の状況について
  - ・ 環境モニタリング実施状況について
- (3) 質疑・意見
- (4) その他
- (5) 閉会

### 5 議事概要

（公財）鹿児島県環境整備公社から、産業廃棄物管理型最終処分場「エコパークかごしま」の廃棄物搬入状況、埋立状況、環境モニタリング実施状況について説明を行うとともに、覆蓋施設内での埋立状況確認を行いました。

### 6 主な質疑応答

- (1) 汚泥やがれき類は、具体的にはどういったものが搬入されているのか。
  - ・ 汚泥については、主にトンネル工事や道路工事等により発生した無機汚泥である。  
がれき類は、ほとんどが廃石膏ボードである。
- (2) 環境モニタリングの河川の水質調査は、毎年同じ場所で採水しているのか。

- ・ 経年変化も見られるよう、毎年同じ位置で採水している。  
阿茂瀬川の採水位置は、第2川永野橋付近、勝目川については、勝目川と阿茂瀬川が合流した地点から少し下流側で毎年観測している。

## 7 その他

事務局から、次回の安全監視委員会は、施設の運営状況等を踏まえ、開催時期については、委員長と相談の上で決めたい旨説明し、各委員の了承を得ました。

## 8 資料

- ・ 搬入状況について
- ・ 埋立作業の状況について
- ・ 環境モニタリング実施状況について



# 第9回エコパークかごしま安全監視委員会

## 会 次 第

日時：平成29年8月23日（水）午後2時～

場所：エコパークかごしま管理棟会議室等

1 開 会

2 議 事

- (1) 搬入状況について
- (2) 埋立作業の状況について
- (3) 環境モニタリング実施状況について

3 質疑・意見

4 その他

5 閉 会

第9回エコパークかごしま安全監視委員会 出席者名簿

区 分	所 属 ・ 職	氏 名	備 考
委 員	川永野自治会	有 馬 純 郎	
	木場茶屋自治会	梶 辰 朗	
	〃	木 場 正 博	
	百次大原野自治会	塘 之 口 勇	
	〃	村 尾 實	
	東大谷自治会	和 田 岩 男	
	〃	岩 月 春 美	
	鹿児島工業高等専門学校 名誉教授	平 田 登 基 男	委員長
	福岡大学大学院 教授	樋 口 壯 太 郎	
	鹿児島大学 名誉教授	北 村 良 介	
	鹿児島大学 名誉教授	松 村 和 雄	
	薩摩川内市市民福祉部環境課 課長	内 田 泰 二	

公 社	(公財) 鹿児島県環境整備公社 理事長	新 川 龍 郎	
	〃 専務理事兼事務局長	溝 口 正 明	
	〃 事務局次長兼総務課長	田 中 正 浩	
	〃 業務課長	野 口 紳 一	
維持管理JV	大成・クボタ環境特定維持管理JV 総括	鎌 田 励 輝	
	〃 水処理責任者	伊 藤 圭	
事 務 局	鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課 参事 (公共関与処分場担当)	伊 地 知 芳 浩	
	〃 主幹	土 瀬 戸 信 勝	
	〃 主事	長 濱 一 勲	